

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年7月19日(2012.7.19)

【公開番号】特開2011-207901(P2011-207901A)

【公開日】平成23年10月20日(2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-042

【出願番号】特願2011-121052(P2011-121052)

【国際特許分類】

C 07 C 229/48 (2006.01)

C 07 B 59/00 (2006.01)

C 07 C 229/20 (2006.01)

C 07 C 229/30 (2006.01)

C 07 C 229/58 (2006.01)

A 61 K 51/00 (2006.01)

【F I】

C 07 C 229/48 C S P

C 07 B 59/00

C 07 C 229/20

C 07 C 229/30

C 07 C 229/58

A 61 K 49/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月29日(2012.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

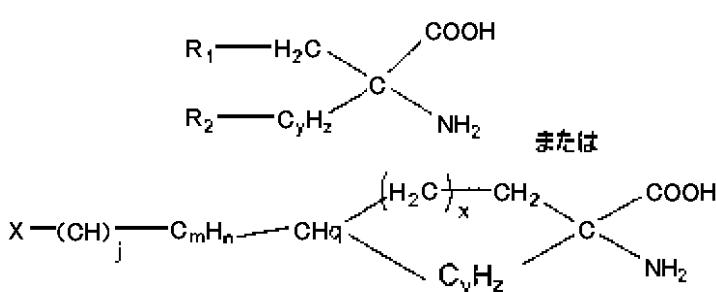
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の一般構造:

【化1】



を有するアミノ酸アナログであって、ここで、

R<sub>1</sub>は、XまたはX-C H=C H-であり、

R<sub>2</sub>は、Hであり、

ここで、

xは、0または1であり；

yは、1または2であり；

zは、1、2、3または4であるが、yが2である場合にはzはyより大きく；

q は、 1 または 0 であり；

n は、 1 または 2 であるが、 m が 0 である場合には 0 であり；

m は、 0 または 1 であり；

j は、 0 または 1 であるが、 n が 2 である場合には 0 であり；

X は、  $^{1\ 8}F$ 、  $^{1\ 2\ 3}I$ 、  $^{1\ 2\ 5}I$ 、  $^{1\ 3\ 1}I$ 、  $^{7\ 5}Br$ 、  $^{7\ 6}Br$ 、  $^{7\ 7}Br$  または  $^{8\ 2}Br$  である、

アミノ酸アナログ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が 0 であり；

y が 1 であり；

z が 2 であり；

q が 1 であり；

m が 0 であり； そして

j が 0 である、

化合物。

【請求項 3】

X が  $^{1\ 8}F$  または  $^{1\ 2\ 3}I$  である、請求項 2 に記載の化合物。

【請求項 4】

X が  $^{1\ 8}F$  である、請求項 2 に記載の化合物。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が、 0 または 1 であり；

y が 2 であり；

z が 4 であり；

q が 1 であり；

m および j が それぞれ 0 であり； そして

X が  $^{1\ 8}F$  または  $^{1\ 2\ 3}I$  である、

化合物。

【請求項 6】

x が 1 であり、かつ X が  $^{1\ 8}F$  である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 7】

x が 0 であり、かつ X が  $^{1\ 2\ 3}I$  である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が 0 であり；

y が 1 であり；

z が 2 であり；

q が 0 であり；

m が 1 であり；

n が 1 であり；

j が 0 であり； そして

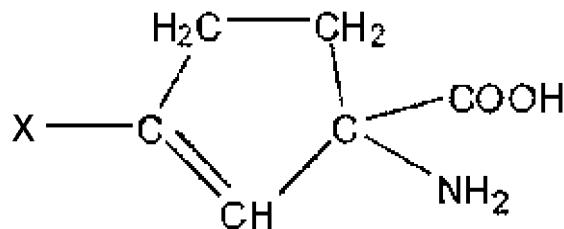
X が  $^{1\ 8}F$  または  $^{1\ 2\ 3}I$  である、

化合物。

【請求項 9】

以下の一般構造：

【化2】



を有する請求項1に記載の化合物であって、ここで：

Xが<sup>1~8</sup>Fまたは<sup>1~2~3</sup>Iである、

化合物。

【請求項10】

Xが<sup>1~2~3</sup>Iである、請求項9に記載の化合物。

【請求項11】

請求項1に記載の化合物であって、ここで：

Xが0であり；yが1であり；zが2であり；qが1であり；mが1であり；nが1であり；jが1であり；そしてXが<sup>1~8</sup>Fまたは<sup>1~2~3</sup>Iである、

化合物。

【請求項12】

Xが<sup>1~2~3</sup>Iである、請求項11に記載の化合物。

【請求項13】

請求項1に記載の化合物であって、ここで：

Xが0であり；yが1であり；zが2であり；qが0であり；mが0であり；jが1であり；そしてXが<sup>1~8</sup>Fまたは<sup>1~2~3</sup>Iである、

化合物。

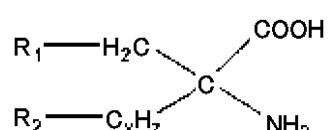
【請求項14】

Xが<sup>1~2~3</sup>Iである、請求項13に記載の化合物。

【請求項15】

以下の一般構造：

【化3】



を有する請求項1に記載の化合物であって、ここで：

R<sub>1</sub>が、X-C H=C H-であり；R<sub>2</sub>が、Hであり；yが1であり；そして

